

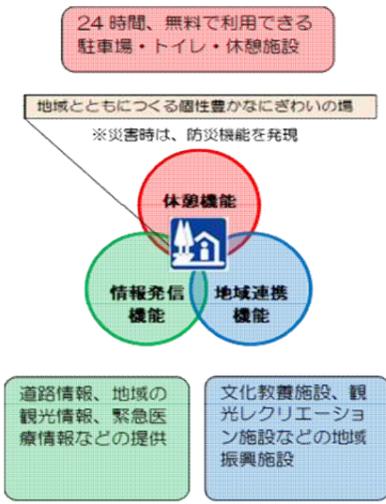
道の駅「箱根峠」の改修について

道の駅とは

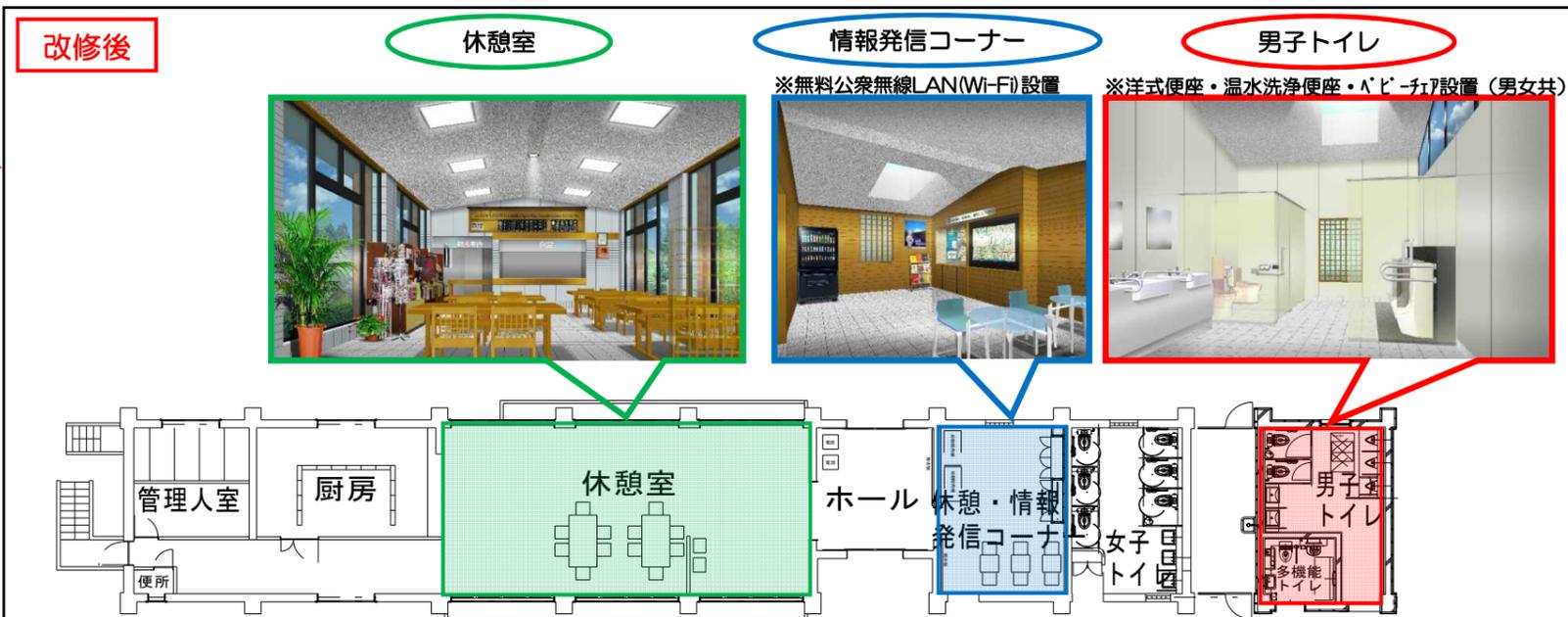
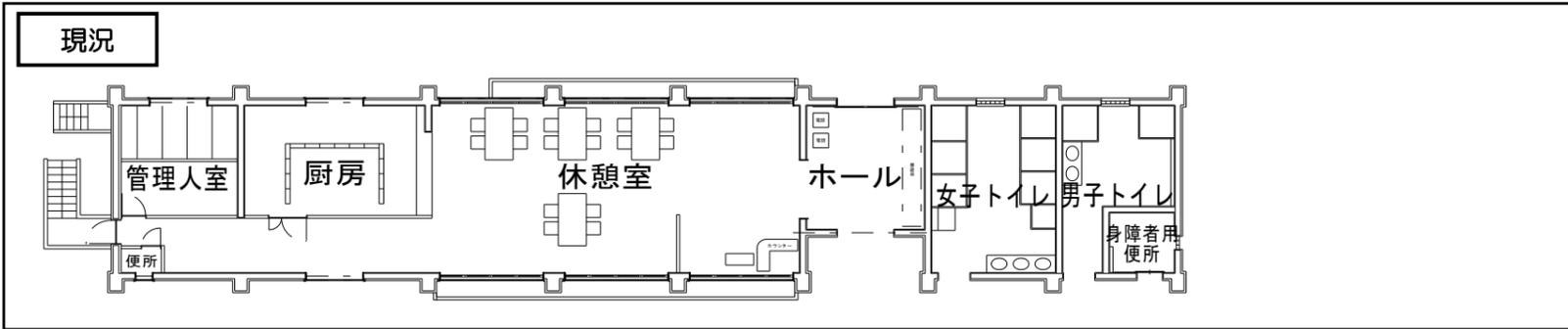
道の駅は、道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域の方々のための「情報発信機能」、そして「道の駅」をきっかけに、町と町とが手を結び活力ある地域づくりを共に行うための「地域の連携機能」、の3つの機能を併せ持つ施設として誕生しました。

近年では、3つの機能に加え、観光・防災などの多様な機能を備えた地方創生の拠点となっています。

道の駅の基本コンセプト



改修イメージ



事業概要

国道1号箱根町箱根地内にある道の駅「箱根峠」は、県内で最初に整備された道の駅として、平成7年5月30日に開所しました。

開所より約20年が経過し、建物や設備の老朽化が進んでいること、また、国土交通省より、道の駅における機能向上（トイレ機能の充実、無線LANの導入等）が求められていることから、2019年中の完成を目指し、改修工事を進めています。



施設概要

- 敷地面積：4,315㎡
- 建築面積：改修後 259.02㎡（改修前 228.62㎡）
- 延床面積：改修後 294.49㎡（改修前 268.39㎡）
- 構造形式：鉄筋コンクリート造
- 地上1階：トイレ、休憩施設、管理人室 ほか
- 地下1階：機械室
- 駐車場：
 - 普通車24台、大型6台、身障者用1台
 - 自動二輪車・自転車用有り

改修工程表（予定）

	2019年						
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
既存棟改修	←→ 外壁・屋根改修 休憩所内部改修					←→ 既存男子トイレ改修 既存女子トイレ改修 (男子トイレ→女子トイレ) (女子トイレ→情報発信コーナー)	
増築棟新設 (男子及び多目的トイレ)	←→						